

2011年6月17日

国家戦略大臣 玄葉光一郎様

エネルギー政策に関する要望書

eシフト（脱原発・新しいエネルギー政策を実現する会）
連絡先： 〒171-0014 東京都豊島区池袋3-30-8
みらい館大明1F 国際環境NGO FoE Japan気付
tel: 03-6907-7217 fax: 03-6907-7219

3月11日の東日本大震災で東北関東が未曾有の大被害を受け、同時に発生した福島第一原発事故は未だ予断を許さない状況であり、その復旧をはかる日夜のご尽力に敬意を表します。

今回の原発事故によって、多くの市民がエネルギー政策は原発や化石燃料に頼らず、省エネや自然エネルギーにしていくことを求めています。これからの原子力発電を含む日本のエネルギーのあり方がどうなっていくのかは、日本国民全員の暮らしやいのちに関わる、たいへん重要な課題です。

6月7日に設置された「エネルギー・環境会議」では、玄葉大臣の議長の下、エネルギー政策の基本方針について、年央（7月頃）には中間的な整理を行い、重要論点ごとの基本原則（ミッション）と優先課題を設定し、年末にはそれを具現化、来年には決定、というタイミングが示されました。

この会議で話し合われる内容は、これからの日本、そして国民一人ひとりにとってきわめて大切な議論です。エネルギー政策のあり方は、国民の参加を得て、公開の場でしっかりと議論した上で決定していただきたいと考えております。エネルギー政策の方向付けについて以下の点を踏まえて、社会を構成するさまざまな主体が公平に参加することの出来る議論の場を持ち、民意を反映した政策決定を行うことを求めます。

（1）透明性の確保

どのような経緯、理由づけで政策を見直し、検討し、新たに策定しているのかを国民が知ることが出来るよう、インターネット中継なども利用し、議論はすべてオープンとすること。

（2）情報公開

さまざまな関心や専門知識を有する国民による検証が可能となるよう、会合で用いられた資料、及び、検討過程で参考にしたデータや資料も全て公開すること。

（3）国民参加の民主的なプロセス

国民にとって重大な関心ごとであるエネルギー政策は、社会を構成するメンバーが公平に参加し、しっかりと深い議論を行うことができる、民主的な意思決定プロセスで決定すること。とりわけ、現在までのエネルギー政策をつくってきた構成要員のみならず、新たなエネルギー政策の対案を提案する団体、および、専門的知見を有する市民団体からの代表を含めること。



「eシフト」は、2011年3月11日の福島第一原発事故を契機に、脱原発と自然エネルギーを中心とした持続可能なエネルギー政策を実現させることを決意した、団体・個人の集まりです。(1)「事故被害の最小化」と「責任所在の明確化」、(2)「脱原発と持続可能なエネルギー政策に向けた政策提言づくり」と「その実現」、(3)市民への「有益な情報発信」と「社会的ムーブメントの巻き起こし」の3つの分野で活動を展開しています。様々な団体の立場を乗り越え、お互いの長所を活かしながら、本当に豊かで安心できる持続可能な社会を作るための大きなうねりとなっていくことを目指しています。

◆賛同参加 団体・個人◆

FoE Japan／環境エネルギー政策研究所 (ISEP) ／原子力資料情報室(CNIC) ／フクロウの会 (福島老朽原発を考える会) ／大地を守る会／NPO法人日本針路研究所／日本環境法律家連盟 (JELF) ／「環境・持続社会」研究センター (JACES) ／インドネシア民主化支援ネットワーク／環境市民／特定非営利活動法人 APLA／原発廃炉で未来をひらこう会／気候ネットワーク／高木仁三郎市民科学基金／原水爆禁止日本国民会議 (原水禁) ／水源開発問題全国連絡会 (水源連) ／グリーンアクション／みどりの未来／自然エネルギー推進市民フォーラム／市民科学研究室／グリーンピース・ジャパン／ノーニュークス・アジアフォーラム・ジャパン／フリーター全般労働組合／ピープルズプラン研究所／ふえみん婦人民主クラブ／No Nukes More Hearts／A SEED JAPAN／ナマケモノ倶楽部／ピースボート／WWF ジャパン (公益財団法人 世界自然保護基金ジャパン) ／GAIA みみをすます書店／東京・生活者ネットワーク／エコロ・ジャパン・インターナショナル／メコン・ウォッチ／R 水素ネットワーク／東京平和映画祭／持続可能な地域交通を考える会 (SLTc) ／環境文明 21／日本ソーラーエネルギー教育協会

石出佳子 (平和フォーラム) ／飯沼佐代子 (地球・人間環境フォーラム) ／三上雄己／星川淳 (一般社団法人 act beyond trust) ／鮎川ゆりか (一般社団法人 Office Ecologist 代表) ／澤田慎一郎 (全国労働安全衛生センター連絡会議) ／安藤多恵子 (市民エネルギー研究所) ／きくちゆみ／山浦康明 (日本消費者連盟) ／林良樹 (鴨川自然王国) ／田中正治 (ネットワーク農縁) ／マエキタミヤコ／杉原浩司 (核とミサイル防衛に NO! キャンペーン) ／ピーター・バラカン／紅林進／吉本多香美／細野秀太郎 (編集者) ／野中ともよ／高野雅夫 (名古屋大学大学院環境学研究科准教授) ／村上東／丹羽順子